

2026年2月20日
株式会社小田急箱根

ミネラルウォーター事業承継のお知らせ

箱根の森の恵みを届け、箱根の森の保全に循環する取り組みを強化します

株式会社小田急箱根（本社：神奈川県小田原市　社長：水上　秀博）は、2026年4月1日、小田急電鉄株式会社（本社：東京都新宿区西新宿　社長：鈴木　滋）から「箱根の森から　天然水」と「箱根の森から　緑茶」の製造、販売等に関する事業を承継します。

「箱根の森から　天然水」は、富士箱根伊豆国立公園内の箱根町仙石原の地下水をボトリングした天然水です。日本国内でも希少な硬度120mg/Lの中硬水として健康的で飲み口の柔らかさが特徴です。姉妹商品の「箱根の森から　緑茶」は、芦ノ湖畔の「小田急　山のホテル」の地下水を51%以上使用して地元銘茶「足柄茶」の芳醇な香りを引き出すまろやかな味わいで、金色透明に輝く上品な緑茶です。

また、「箱根の森から」は販売1本につき1円を箱根町に寄付し、箱根町資源保全基金を通じて、仙石原すすき草原や箱根旧街道の杉並木などの自然景観保全活動などへ活用されています。箱根の森の恵みで潤い、箱根の森の自然保全に貢献する循環型サイクルが根付いています。

2009年のシリーズ発売以来、小田急線各駅の自動販売機、小田急グループ店舗を中心に、累計5,668万本以上（2025年12月まで）を販売しています。当社の事業承継後は、箱根を代表するミネラルウォーターブランドを確立し、持続的な自然の恵みの循環を通じて地域社会への貢献を目指してまいります。

ミネラルウォーター事業承継の概要は下記のとおりです。



記

1. 事業承継日

2026年4月1日（予定）

2. ミネラルウォーター事業の概要

	箱根の森から 天然水	箱根の森から 緑茶
採水地/原料	箱根町仙石原（小田急 箱根ハイランドホテル）	箱根町元箱根（小田急 山のホテル） 51%以上使用 足柄茶葉
特徴	国内で希少な硬度120mg/Lのすっきりとした中硬水	足柄茶葉の甘味と渋みのバランス がとれた金色透明に輝く緑茶
累計販売本数※	41, 580, 336本	15, 103, 776本
容量/希望小売価格 (税込)	500mlペットボトル 130円 	500mlペットボトル 150円 

※2025年12月31日時点

2024年度までの累計寄付額は53, 238, 984円となります

3. 「箱根の森から」ブランドサイト

商品の詳細については以下のブランドサイトにてご確認ください。

<https://www.odakyu.jp/hakonenomorikara/>

※4月1日以降、観光情報サイト「箱根ナビ」(<https://www.hakonenavi.jp>)へ移管予定です

以上